





ふーちゃんのトピックス

さかなと森の観察園再開のおしらせ



シリーズ:さかなと道桌・しせつ

第だい 6 回かい

# 漁師の仕事

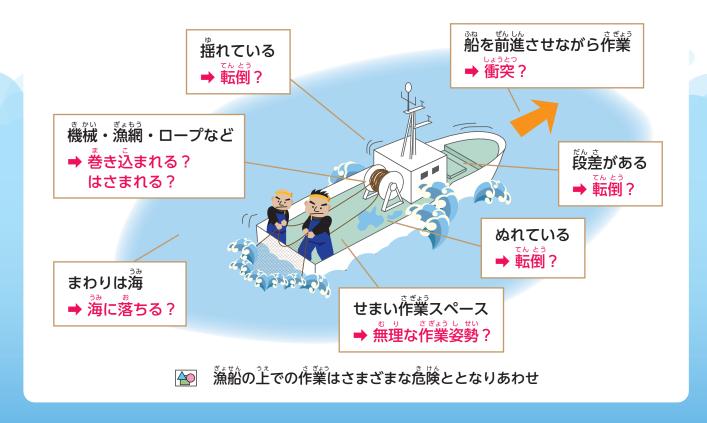
### ~海の達人にも危険がいっぱい~

漁師とは、「魚を獲ったり養殖したりすることを仕事にしている人」です。魚を上手に獲ったり育てたりするには、海のことや魚の生態、魚を獲るための道具や漁船の扱いなどに詳しくなければなりません。ベテランの漁師さんになると、空のようすや風の吹き方など、普通の人には気付かないようなわずかな違いを感じて天気や海の変化を予想し、漁船や道具の扱い方に工夫を加えます。漁師の"師"は先生という意味ですが、まさに海と魚の先生のような存在です。

そんな漁師さんの漁船上の作業には、さまざまな危険が隠れています(♠)。海が荒れれば漁船は大きく揺れますし、床は水で濡れ

て滑りやすくなっています。魚を獲るための網を巻きあげたり(②1)、獲ってきた魚を陸地にあげたりするため、機械を使うことも多く、機械に巻き込まれたり、はさまれたりする危険もあります。せまい漁船の中で無理な姿勢で作業をしたり(②2)、童いものを運んだりするので、腰痛をかかえている漁師さんもたくさんいます。方が一、海に落ちてしまったらおぼれてしまうかもしれません。大自然の中で行われる漁師さんの仕事は、いつも危険ととなり合わせです。

水産研究・教育機構では、漁師さんの仕事を安全で無理のないものにするための研究をしています( チェック)。たとえば、漁





1 重い漁具を扱うようす



🔘 2 しゃがみこんで魚を選別するようす

節さんの作業の姿勢を調べ、腰痛になりにくいやり方に変えるための技術を開発しています。漁師さんの働き方に合わせて、腰にかかる負担を軽くしながら作業ができるアシスト



③ 3 漁業者向けアシストスーツの試作品 をテストしているようす

スーツも開発しています( 3)。ほかにも、 漁師さんが働きやすい漁船をつくるために、 船上の機械の配置を人が動きやすいように改善する研究などにも取り組んでいます。

種類も豊富でおいしい日本の魚を届けてく

れる漁師さんたちが、長く をかぜん はない はんきゅう 安全に働けるように、研究の立場から支援しています。





## 安全で快適な漁船をめざして

日本の漁師さんは過去数十年にわたって減り続けています。また、高齢の漁師さんの割合が増えていて、最近ではおよそ3人に1人は65歳以上です。高齢の漁師さんが安心して仕事ができるように、また、漁師になりたいと思う人が増えるように、安全で快適に働ける漁船をめざして研究しています。







自然豊かな森の中で おさかなを観察できるよ。 みんなで 遊びに来てね!



# さかなと森の観察園 再開のおしらせ

4月1日開園!

たまずけんにっこうし 栃木県日光市にある「さかなと森の観察園」は園内の安全対 策強化のため約1年間休園していましたが、4月1日から再開 いたします。楽しみにしてくださった鬱さま、お待たせしまし た。スタッフー筒、聳さまのご来薗を心待ちにしています。

※一部区域は、対策中のため立入禁止となります。ご不便をおかけしますが、 ご理解ください。







#### さかなと森の觀察園のキャラクタ-







**ふっくん**: あんじい仙人のもとで修行している研究員です

# おさかな瓦版 No.94 (2020年3月発行)

へんしゅう はっこう こくりっけんきゅうかいはつほうじん すいさんけんきゅう きょういくき こう編集・発行:国立研究開発法人 水産研究・教育機構

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3 クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ウェブサイト http://www.fra.affrc.go.jp/

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のこ とでわからないことがあったら、広報課までハガ キを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、 <佐所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくん が「なんでもコーナー」でお答えします。





